※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和４年度　総合科学科

教科	総合科学	科目	科学探究基礎	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	特に使用しない						
副教材等	課題研究マニュアル（泉北高校にて作成）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２学年次から始まる課題研究に向けて、研究成果を高めるために関心の高い生徒を集めて開講する講座である。自分たちが疑問に思う事柄についてどのようにして調べていくことが問題解決につながるのかを模索することにより、自分で考える力を１学年次から養うことができる。

２　学習の到達目標

１学年次から「理数系の教科の学習」や「課題研究」に高い興味・関心を持つ生徒を対象に実施する。課題研究を行うにあたっての必要な知識や技能を習得する。また、科学的に問題を解決するための思考や判断、そしてこの科目を学んで理解したことを表現する能力を高める。将来の科学研究者に必要な自発的・創造的な研究態度を育成するためには主体的に学習に取り組む態度が必要である。自由テーマによる「課題研究」に取り組み、自ら問題を発見し課題を設けて、その課題を解決するのに必要な実験計画を立て実験に取り組む。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基礎的な「科学的な探究方法」についての学習を「課題研究マニュアル」を用いて、物理・化学・生物・地学・数学・情報の各分野についての知識、技能を習得する。	数名ずつの班で自由にテーマを設定して、課題研究を行う。その際、適切なテーマを設定できるように、以前に本校で取組んだ研究や他の先行研究について様々な情報を収集して考えて自分で判断し、そのテーマを設定して研究計画を立てて、実際に研究に取り組む。またその研究結果を発表する。	自分たちで計画した実験であるから主体的に取り組むことが求められる。それぞれのテーマにおいて何が問題になっているのかを自分たちで考え活動していくことが求められる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	テーマ設定	物理・化学・生物・地学・数学・情報の分野で課題研究のテーマや進め方のオリエンテーション	a: 課題レポート b: 研究計画立案 c: 取組みの熱心さ。 科学的な考え方に基づいているか。	小テスト	論文集のまとめ	活動記録
2	予備実験や予備調査の実施	研究計画に基づき、予備的な実験を行い、研究計画を修正したり、必要に応じて研究テーマを再検討する。	a:　課題レポート b: 計画書の完成度 c：研究中の態度や取組みへの意欲	小テスト	パワーポイント	実験ノートの評価
3	課題研究発表会	研究テーマを確定して、実験を行う。今後の予定をプレゼンテーションで発表。最終的に、1年間の課題研究のまとめを行う。	a:　課題レポート b: 発表要旨やスライドの内容 c：研究中の態度や取組みへの意欲	小テスト	要旨集	実験ノートの評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度